

令和5年度第1回大磯町文化財専門委員会議 議事録

1. 日 時 令和5年7月3日(月)
開会時間／午前10時 閉会時間／午前10時50分

2. 場 所 大磯町立図書館 2階(大)会議室

3. 出席者

(委 員) 薄井和男／委員長
田尾誠敏／副委員長
山崎祐子／委員
細井 守／委員

(事務局) 北水慶一／生涯学習課長
熊澤香織／生涯学習課副課長
東 真江／生涯学習課係長
原田睦子／生涯学習課主任主事

4. 傍聴者 無し

(開 会)

- ・会議成立の確認
- ・会議公開の確認
- ・傍聴者有無確認
- ・資料の確認

5. 前回会議録の確認

- ・事務局自己紹介

6. 議事

議題(1) 令和4年度文化財関連事業の実施結果について

事務局から資料の説明を行った。質疑応答は特になし。

・文化財利活用奨励交付金については、町指定文化財「高麗の山神輿」の周知の為、提灯を作成した(令和5年4月祭礼時に使用)。

・国指定無形民俗文化財「大磯の左義長」について、神奈川県に補助金の実績報告を行った。

議題（２）令和５年度文化財関連事業計画について

事務局から資料の説明を行った。質疑応答は特になし。

- ・文化財専門委員会議は、今年度は３回の会議開催を予定している。
- ・文化財看板板面更新は、劣化が進んでいる為、今年度も実施する。

議題（３）令和５年度文化財関連事業の進捗状況について

事務局から資料の説明を行った。

- ・国府祭は４年ぶりに実施した。西小磯の七夕については、西小磯東地区については８月６日、７日に実施予定、西小磯西地区については中止が決定している。大磯の左義長については、令和６年１月１４日に実施する予定。
- ・町指定文化財「稻荷神社の樹林」について、付近住民から、樹木が道路に越境し、車両通行の妨げになっていると連絡があり、所有者に連絡した。修理補助金を活用して剪定する予定。
- ・西小磯の七夕行事について、西小磯西については子ども会が行っている為、維持が難しくなっている。子どもたちがやりがいを感じるような継続の方向を探っていきたい。
- ・釜口古墳の経過報告について。古墳石室内の石がせり出している為、令和６年度以降に、民間計測業者によるモニタリング調査を実施予定。神奈川県からは、２分の１までの補助が可能ときいている。

主な質疑応答は以下のとおり

〔国府祭について〕

（委員）国府祭の行事はコロナ前に戻ったのか。

（事務局）令和元年度に開催してから４年ぶりに例年並みに実施された。５月５日に国が現地調査を行った。国からは神事性が強いと判断されている。

（委員）刊行済の報告書をもとに、地域の人々がどれだけ関わっているか、情報の積み上げを再度行い、まとめ直して、国に提示してもらいたい。

議題（４）文化財看板更新について

事務局から資料の説明を行った。質疑応答は特になし。

- ・令和４年度に引き続き、劣化が進んでいる為、文化財看板の板面の更新を予定している。委員の方には、看板の文面について校正いただく。

議題（５）その他

- ・次回の文化財専門委員会議は、１１月の予定。

（閉会）

- ・明治記念大磯邸園視察 11:00～11:30 大隈邸・陸奥邸の説明及び見学。